



きずな

スーパーリーグ A ブロック

スーパーリーグ A ブロックは、清田南、AGGRE U12、SSS 札幌、石狩 FC レッド、北海道コンサドーレ札幌 EAST、L-WAVE.FC A、前田中央 FC、西野第二の 8 チームで戦いました。各チームとも 6 年生がよく声を出し、それぞれのチームの持ち味を発揮して、活気あるリーグ戦となりました。

優勝は北海道コンサドーレ札幌 EAST。チーム全体でボールを動かしながらピッチを広く使ったダイナミックな攻撃で、多くのチャンスを作っていました。一人ひとりの能力が非常に高く、攻守に隙のないチームで 12 勝 2 分の無敗、勝点 38 で堂々の優勝でした。得点 73 失点 6 と大差で勝つ試合も多く、最終節を待たずに優勝を決めました。



惜しくも準優勝となったのは SSS 札幌。8 勝 4 分 2 敗の勝点 28 で、個人個人の突破力を活かした攻撃が特徴でした。また、失点数が 7 と非常に少なく、安定した守備も上位進出の原動力だったと思います。

最終結果は北海道コンサドーレ札幌 EAST が 2 位以下に大きく差をつけての優勝でしたが、2 位から 5 位までが勝ち点 3 差にひしめく 2 位争いや最終日に直接対決のあった残留争いなど、最終節まで順位が確定しないリーグとなったため、消化試合がなく白熱したリーグ戦を年間通して行うことができました。

運営面に関しては、SSS さんのご協力により SSS ホームグラウンドをメイン会場として全試合人工芝で行うことができました。2 面での同時開催だったため拘束時間の短縮など、選手達には良い試合環境でサッカーをさせてあげられたと思います。

会場準備も全チームで協力し、スムーズに試合が始められ、会場使用や駐車台数等でのトラブルもなく、円滑にリーグ戦を運営することができました。

リーグの運営にあたり、参加チームの指導者・保護者の皆様のご協力により、円滑に進みましたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

アンビシャスリーグCブロック

アンビシャスリーグCブロックは、北海道コンサドーレ札幌U12、アスルクラロ札幌、真栄イエロー、若葉ボンバーズ、SS. LAVORO、アプリーレ札幌、CAS CAVEL、FC Tipsの8チームで戦いました。

コンサドーレさんが会場提供していただき東雁来グラウンドを含め全試合人工芝グラウンドの素晴らしい環境での試合を行うことができました。

優勝は北海道コンサドーレ札幌U12。個人技術の高さ、判断力ともにかかなり高いレベルで12勝2敗、総得点は47点という1試合平均にすると3点という決定力の高さを発揮しての優勝でした。

準優勝はアスルクラロ札幌。高い技術はもちろんですが選手全員が常に全力でプレーしているのが印象的で粘り強く勝利を重ねていき最終節までコンサドーレと優勝を争いました。



3位以下のチームに関しても今年度からは全日少プレーオフ、入れ替え戦が実施されたこともあり順位の影響が大きくなり、各チームともに1勝、1点を争うゲームが多く選手はもちろん指導者も選手を鼓舞し内容、結果にこだわり例年以上に白熱したいいゲームが行われました。

リーグ運営については事前に日程、会場が決まっていたこともあり特に問題もなく全日程を終えることができました。各チームの指導者にたくさんのご協力をいただきスムーズに日程を終えることができ感謝しております。

ご協力くださった皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。

